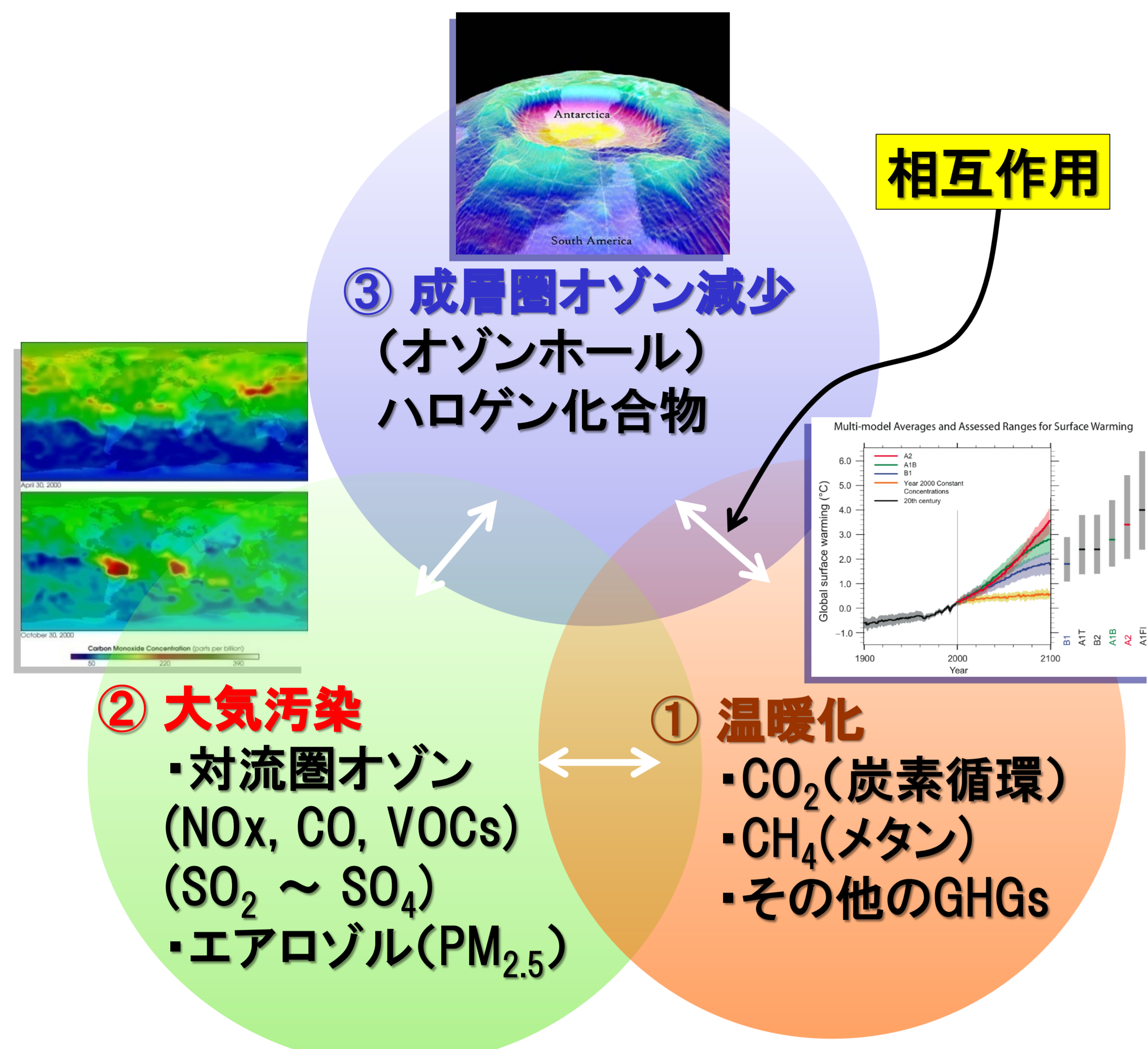


# 大気環境・気候モデリング研究室

(准教授・須藤健悟 kengo@nagoya-u.jp)

## グローバルな環境問題は3つ!

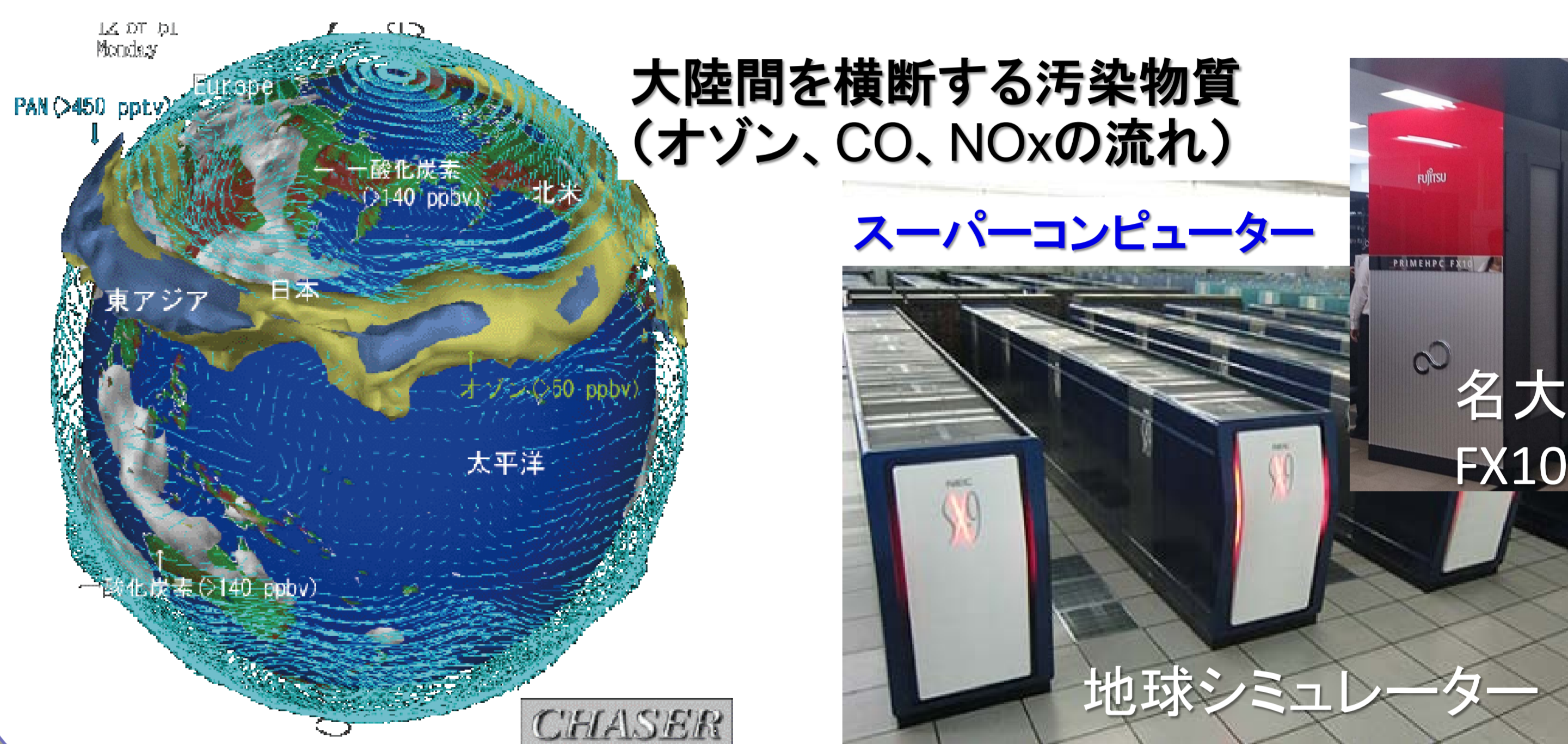
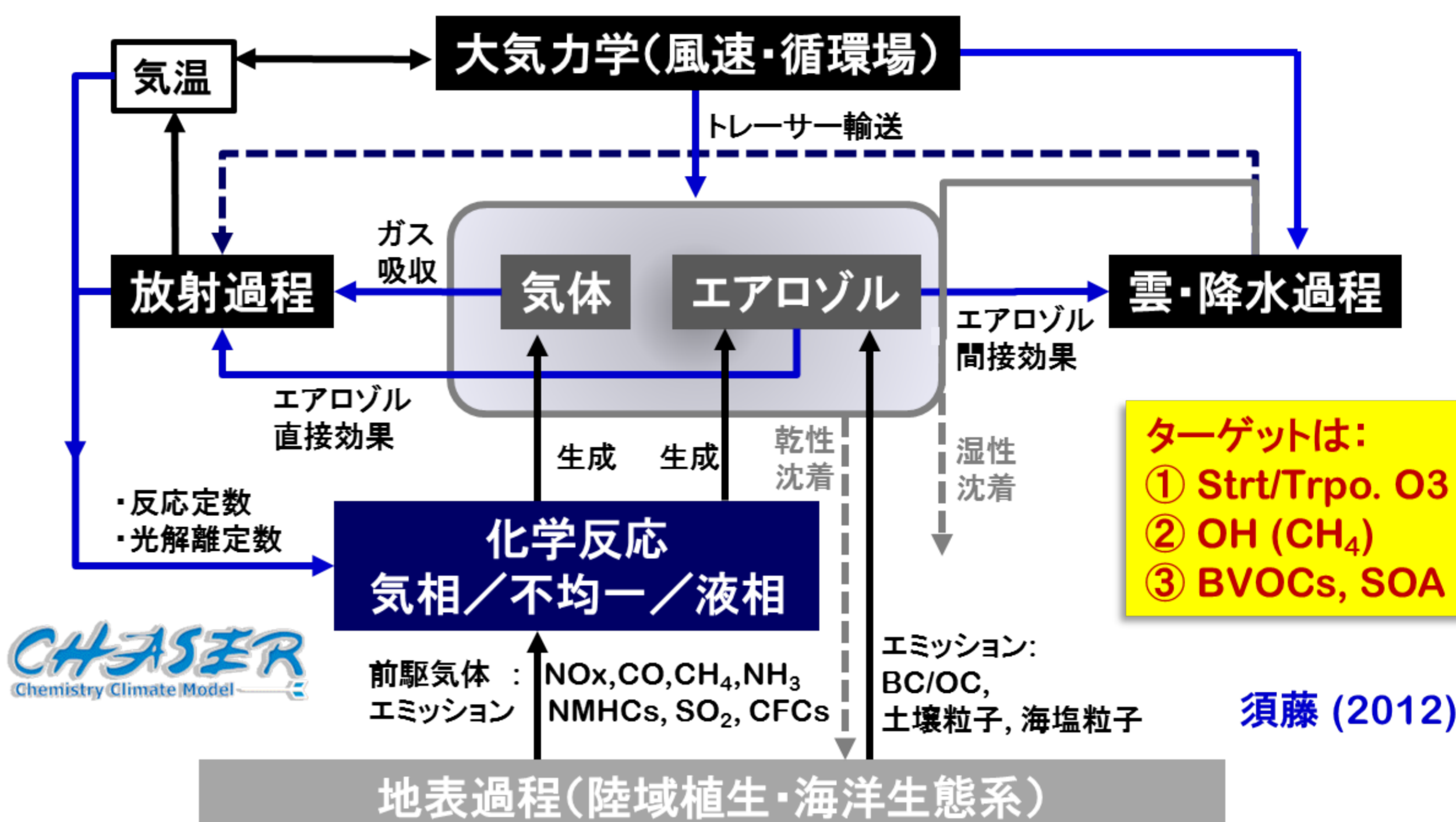


- 各環境問題と相互作用を、同時に計算する『全球化学気候モデル』を開発しています。
- このモデルや観測データを用いて、大気汚染や温暖化の過去再現や、将来予測を行なっています。

## 大気環境・温暖化モデリング

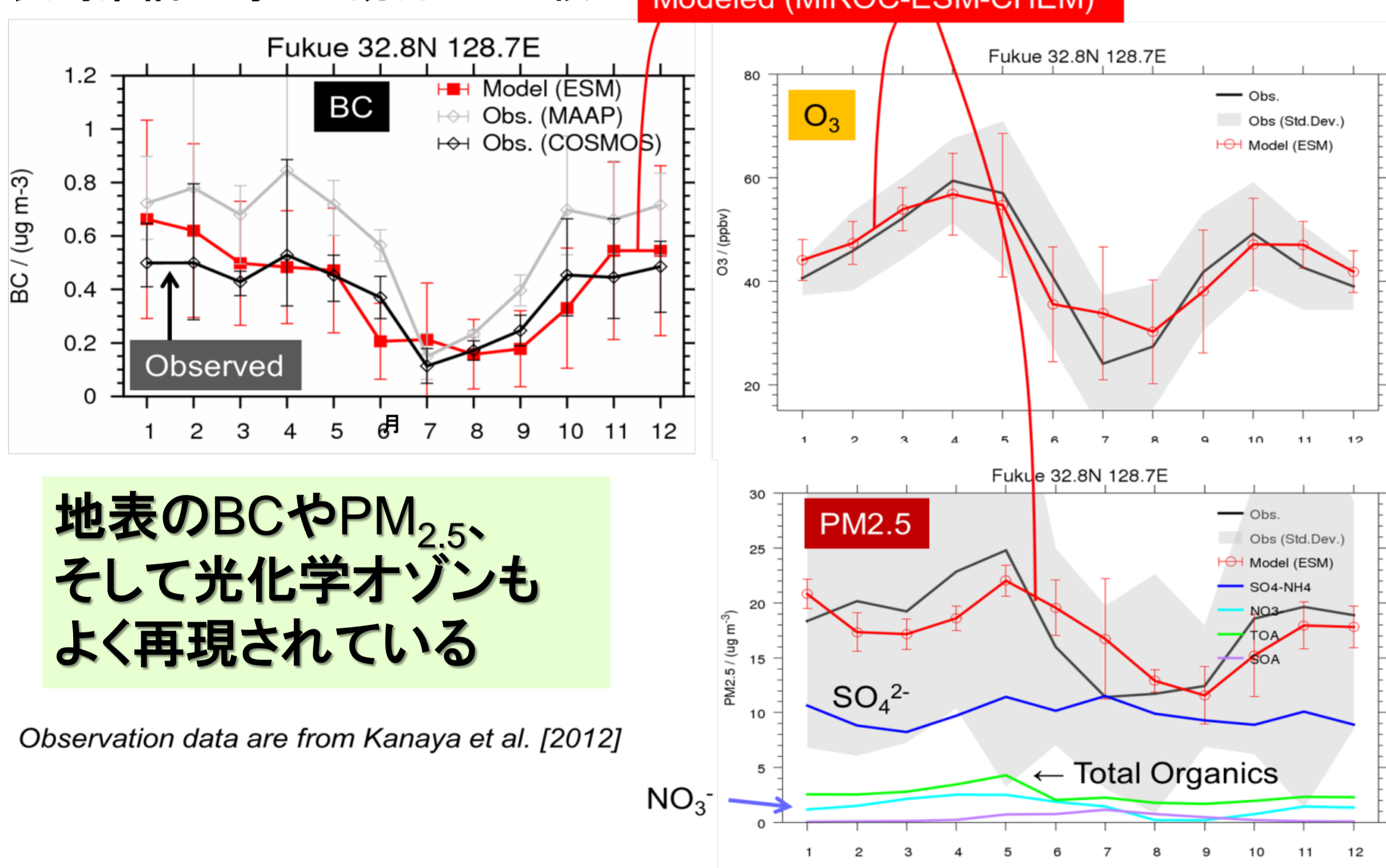
- 物理・化学・生物学・情報科学の総合学問
- モデルでないと分からないことがある (輸送・起源の推定、プロセス分離、将来予測)
- 観測に行かなくてもOK! (行っても勿論OK)

【化学・気候モデル中の計算の流れ】



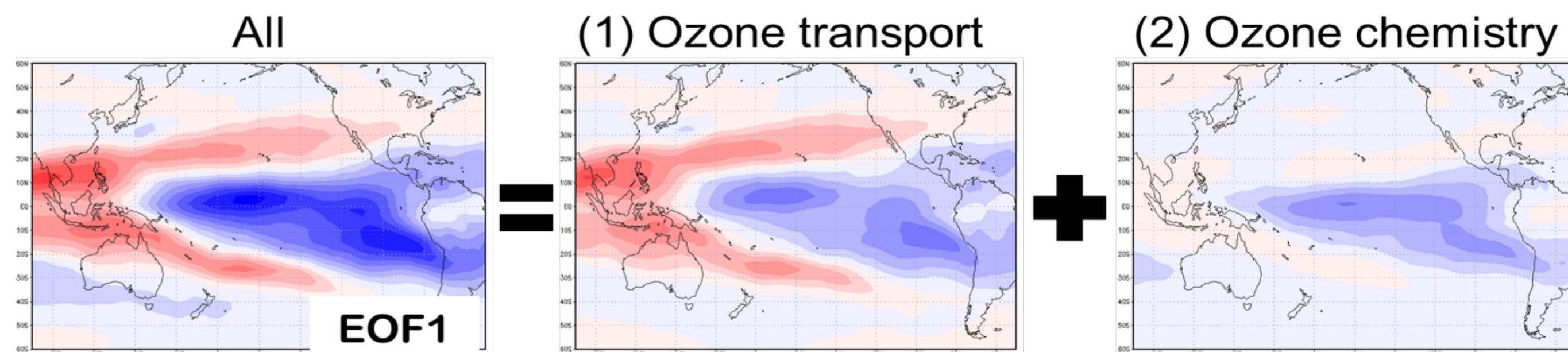
## 意外といい仕事をする数値モデル

長崎県福江島での観測との比較

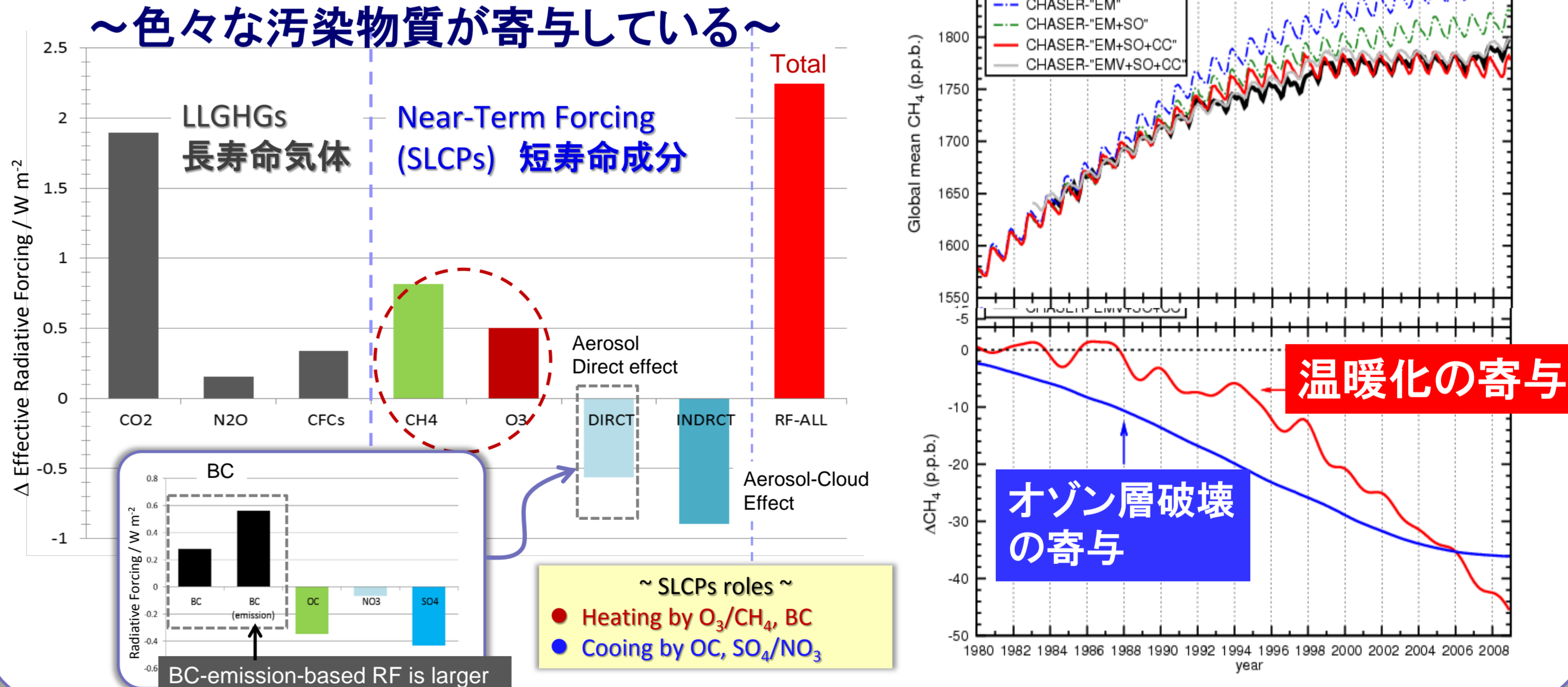


## プロセスを分離する

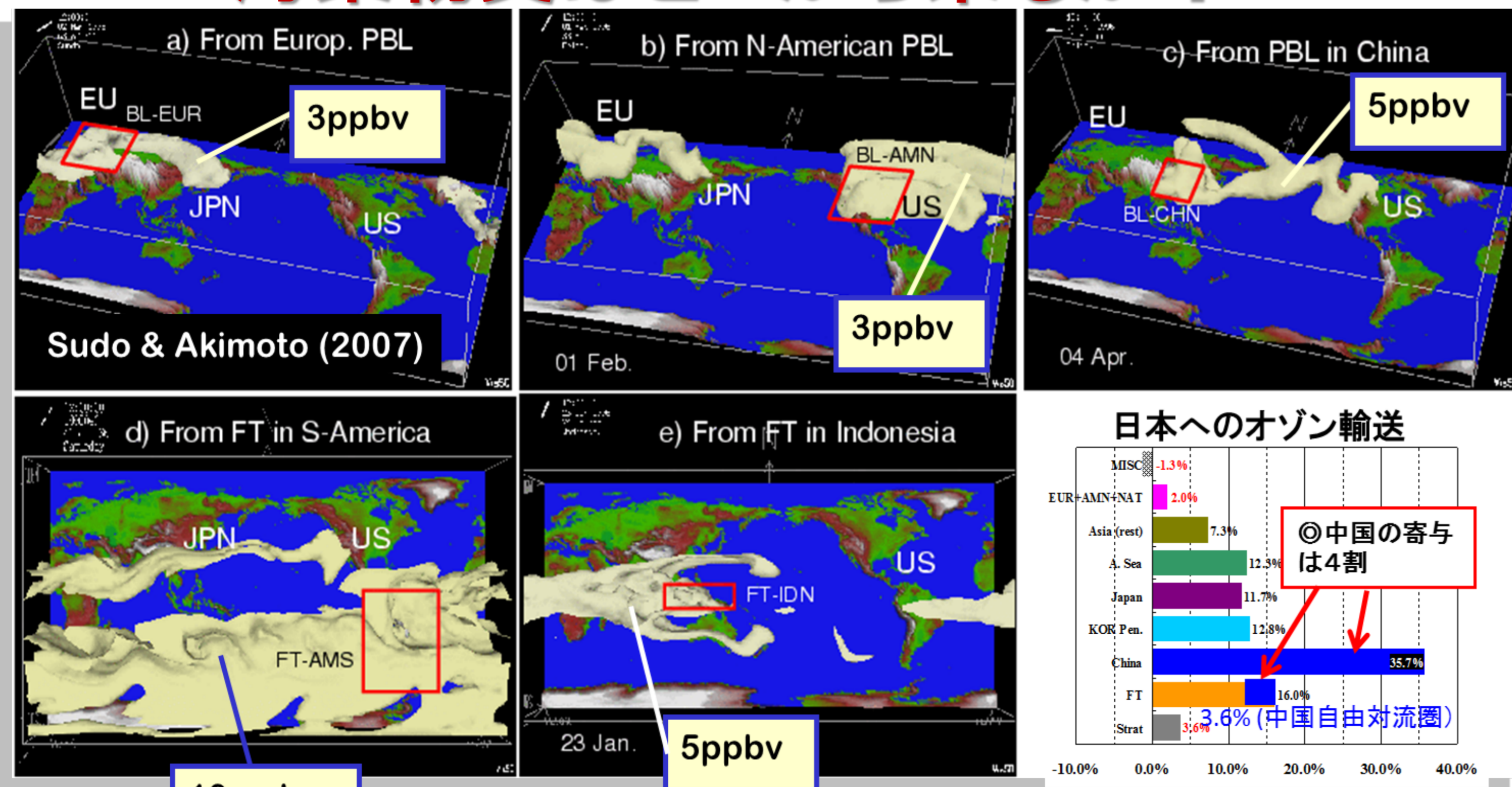
エルニーニョ現象時の対流圏オゾン変動を「輸送」と「化学」の効果に分離



20世紀中の温暖化の原因は? (モデルによる放射強制力推定)



## 汚染物質はどこから来るか?



モデルなら、汚染物質等の起源が推定できる!

## 領域スケールの化学気候モデルや陸域生態系モデルとも連携しながら研究を進めています

